

ペット愛好家1000人の声を反映

ペット共生賃貸住宅 新潮流

ペット共生賃貸住宅市場は新しいステージに移った。全世帯の30%以上がペットを飼っているという現在、賃貸住宅においてもペット共生住宅はもはや当たり前。しかし、入居者の立場に立ったサービスがどれくらいできているのか。かつてアドホックという会社でペット共生賃貸マンションの市場を切り開いた野中英樹氏が新たにペイク(東京都渋谷区)という会社を立ち上げ、新しいペット共生賃貸住宅の提案を行っていかようとしている。



ペイク
(東京都渋谷区)
野中英樹社長

「ペイクマンション」のビジネスモデルはどのようなものか。野中 基本的には「ペイクスパ」の運営は無人で行います。ここで当社の独自のビジネスモデルとしてオリコと提携による「予約決済施設システム」を活用します。このカードを使うと利用料を決済するだけでなく、かざすだけで鍵を開けて入居ることが出来ます。近隣の住民の方もこのカードを使うことで、同様のサービスが受けられるという仕組みです。もちろん入居者の方はこのカードから家賃を引き落とすことができます。

インターネット通じニーズを把握する

「ペット共生賃貸住宅のコンサルティングを主にやっているようです。野中 当社はペットマーケットの専門機関として平成18年11月に設立しました。以前はアドホックという会社でペット共生マンションの企画などを

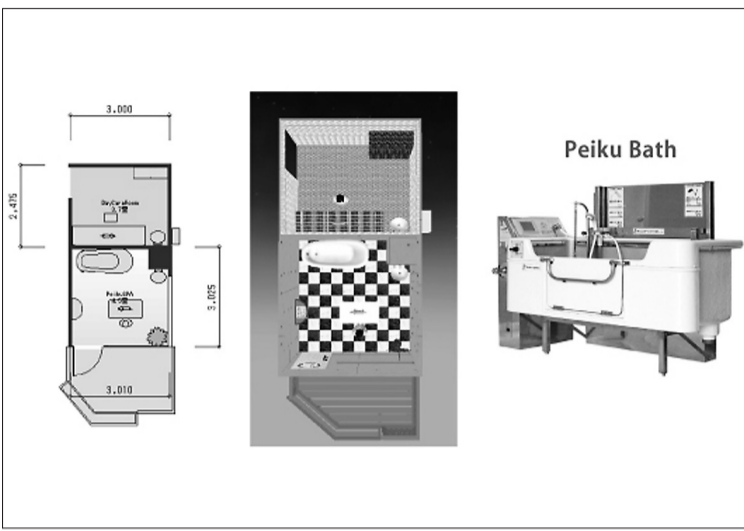
な企画を通して、不動産会社さん中心にご提案させて頂いていただいています。以前は賃貸マンション向けにペットの足洗い場や専用入り口など設備面での企画をしていました。

野中 10年ほど前でしたらペットを飼う人も成熟していませんでした。当時はそれでもよかったのですが、今の人たちのニーズはまったく違うところにあります。当社では、インターネットのコミュニケーションを通じて、ペット愛好家達の声を拾ってききました。現在は10万人以上の会員が登録しています。そこからペットユーザーのレスポンスカードを使うと利用料を

野中 今の統計によると全世帯の34.2%は何らかのペットを飼っているという見方があります。野中 ある統計によると、ペットを飼っている家族の子供が独立してもまだペットを飼うという連鎖が続いていくでしょう。その点を考えるとこの市場は一過性のもではないのではないかと思えます。

メディア戦略強化 無料情報誌発行も

野中 企画というべきものとしては、この「ペイクスパ」を設置した「ペイクマンション」ということになるでしょうか。これは簡単に言えば、ペット専用のセルフシャワーハウスです。これを賃貸マンションのスペースに設置するわけです。入居者の方は無料で利用できるほか、周辺に住むペット愛好家たちも有料で利用できるようにしています。すると賃貸マンション



▶同社が展開する「ペイクマンション」の構造

野中 御社はペット愛好家向けフリーペーパーも発行している。野中 これから事業を展開していく中で、このフリーペーパーが大きな武器となっていくでしょう。野中 もちろん、そうした人もまだ多いでしょうが既にこの市場は成熟しています。かつてのよう

「遊休地の活用に困っている」「空きオフィス・店舗にテナントが見つからない」etc

お悩みの地主・家主様

現在、首都圏で約20拠点を運営!!

トランクルームのプライベートBOXをおすすめします。

空きオフィス、店舗にテナントが見つからず困っている。倉庫に空きが出来てしまったけどお客がつかずになかなかスペースが埋まらない等々ビル物件、倉庫物件の空きにお悩みのオーナー様にスペース有効利用をご提案致します。元来、倉庫会社である当社では、土地建物の所有者としてトランクルームを長年運営してきた経験を活かし、仲介を本業とする不動産会社とは違った長期的な視野でオーナー様に最適なプランを提案致します。



- ビル物件
 - 幹線道路、駅から離れており、テナント誘致に苦労されておられる物件
 - 日当たりが悪い、建物が古い、天井が低い等々諸設備造作が原因でテナント誘致に苦労されておられる物件等々
- 倉庫
 - 街中にある100坪前後以下の中小規模倉庫(昨今の物流統合の流れにより顧客離れにお悩みのオーナー様)等

オーナー様の声 江戸川区某物件
収益物件として購入したマンションの1階部分を月極駐車場として賃貸可能と当初、不動産会社から聞いていたのですが、実際はスペース的な問題で、予定の3分の1しか貸せない状況でした。困り果てていた所、京葉物流さんに問い合わせたところ、トランクルームとして転用可能ということで借り上げて頂きました。本当に助かりました。